

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

東松山市長 森田 光一

市町村名 (市町村コード)	東松山市 (11212)
地域名 (地域内農業集落名)	大谷地区 (新屋敷、神光谷、長中、水穴、越塚、上郷、吉庚、畑中)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年8月1日 (第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

本地区は市街地中心部から北へ5キロに位置し、小高い山間地を切り開いて田畑を形成している。農業振興地域のため開発はなく自然豊かで昔からの田舎風景を維持しているが農地以外の特に山林は霊園や太陽光発電施設の建設が多くなっている。畑は養蚕業の桑畑が多かったが養蚕業の衰退とともに露地野菜等に変わってきた。しかし、斜面のため農業機械を使用することができず、保安全管理に苦慮している。水田は50年前に土地改良により整備されたもので水はため池農法による多くの沼は管理不行き届きで沼から続く堀と堰は老朽化で使用に耐えないうえ、離農による荒廃地が点在することから水の引き入れが容易ではない。このため作付けはせずに保安全管理から荒廃地になるほ場が増えている。耕作者は高齢化により作付けは縮小傾向で除草作業がやっとならざるを得ない。多くは専業農家から兼業農家になっていたが時代の流れから若者は企業等へ就職し勤務先が遠方となる者が多く、独立のため市街地へ転居し後継者も不在であることから田畑ともに荒廃地候補地が多数ある。土地改良事業が早期に行われたためほ場は小さく現在の大型機械による作業は非効率で生産性が低い。良好なほ場であっても後継者不在のほ場が多くなります。荒廃地の増加が見込まれるなど負の連鎖が生じている。このため農地の集約化による効率化と後継者及び雇用就農者を確保することが必要である。稲作は機械化により身体的負担は少ないものの機械の購入代金や種苗及び肥料等の高騰化から生産性は減少しているため、農業生産法人の設立による大規模営農など、生産性の向上を図れる仕組みづくりが必要である。また農地法の制限により移住希望者がいても開発ができないことから制度整備をするなどで移住者を受け入れる仕組みづくりが必要である。

(2) 地域における農業の将来の在り方

水田は優良なほ場を集約して機械による作業効率を向上させ収益の向上を図り、景観はもとより気象災害時の保水能力を維持するよう整備する。また、地域コミュニティ活性化のため地域内外からの農地利用者を確保し、農地の維持及び荒廃地の防止に務める。さらに地域に合った農作物の生産等の今後の地区の農業の在り方について研究、検討を進める。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	98.7 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	98.7 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農業振興区域を基本の区域とする。ただし農地ごとに線引き見直しを含め周辺環境を考慮した特定の開発を検討する。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
耕作できない土地が生じた場合には、農地中間管理機構を活用して、農地集積・集約を目指す。
(2)農地中間管理機構の活用方針
農地中間管理機構を活用し、集約できる農地は積極的に貸し出し担い手の育成につなげる。
(3)基盤整備事業への取組方針
農業者等のニーズを踏まえ、道水路の再整備を行い、効率的な耕作が可能となるほ場整備に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
区域内外から多様な経営体を確保するため、市・農業委員会・JAなどの関係機関と連携して相談体制を確立する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
農作業の効率化を図るため定植作業や収穫作業など大型機械であれば容易になる作業は農業協同組合などの法人に委託するとともに日常の管理作業等は農業公社等に委託して遊休農地の発生を防止する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

--

